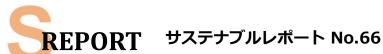
Satisfactory

2020年11月30日(月) 株式会社サティスファクトリー 作成者 T.H.







古紙類を取巻く 現在とこれから

再資源化

■ 滞留要因

- 中国の輸入規制により日本の古紙輸出量が減少、国内滞留している
 - ⇒日本の古紙輸出量の半数を占める中国、輸出量は2019年で前年度比64万トン減少、回収率・再利用率低下の要因に
- 中国同様、各国の古紙類に混入する不純物検査の強化に伴い国内流通古紙価格の下落、品質競争の激化
 - ⇒大幅な価格下落により古紙業界、回収業界は原価割れした取引を強いられることに

■ ナショナルソード

長年に亘り世界中の廃棄物を原材料として輸入してきた中国が、2017年末に新たに設けた廃棄物の輸入禁止規制「国門利剣(ナショナルソード)」。中国へ輸出してきた国の紙リサイクルに大きな影響を与えている



出典: RECCLE HUB

■ 日本の古紙輸出先

	2017		2018		2019	
	数量	構成比	数量	構成比	数量	構成比
輸出先	('000T)	(%)	('000T)	(%)	(T000r)	(%)
中国	2,440	65.4%	2,741	72.5%	1,641	52.2%
タイ	270	7.2%	198	5.2%	138	4.4%
台湾	386	10.3%	193	5.1%	306	9.7%
韓国	285	7.6%	275	7.3%	234	7.4%
インドネシア	102	2.7%	131	3.5%	207	6.6%
ベトナム	224	6.0%	203	5.4%	585	18.6%
インド	1	0.0% ⊨	1	0.0%	1	0.0%
その他輸出先	25	0.7%	38	1.0%	30	1.0%
合計	3,734	100.0%	3,779	100.0%	3,141	100.0%

出典:国際環境経済研究所

古紙有償回収への変革が余儀なくされる

■ 商品としての古紙の品質改善、維持対策

- 企業、消費者、回収業界、製紙業界、行政での一貫した商品認識
- 細分類化される古紙類の回収分別の徹底で適正な資源循環を
- 資源化を妨げ、リサイクル機器のトラブル誘発を起こす異物禁忌品の混入防止策の施行

■ 紙リサイクルの意義



出典:公益財団法人古紙再生促進センター

■ 禁忌品とは

製紙原料にならないもの、混入によってトラブルの原因となるものを禁忌品と呼ぶ。

これらはわずかな混入でも、古紙リサイクルの過程で 障害となり、選別除去できなかった異物は再生紙の品 質低下となる。

紙類では

窓のついた封筒・ビニールコート紙・紙コップなど ワックス加工紙・写真・合成紙・防水加工紙・感熱発 砲紙(ワープロ点字用紙など)・感熱紙(感熱方式の FAX用紙)・裏カーボン紙

紙類以外は

粘着テープ・ワッペン・がファイルの金具・金属ク リップ・フィルム・セロハン・発泡スチロール・ガラ ス製品・布製品

紙リサイクルは環境対策・社会的意義をもつ

■ 世界一の古紙リサイクル大国を目指して

- リサイクルルートに載せる社会システムづくり(インフラの整備)
- 循環型社会の形成(行政、事業者の連携強化)

■ 更なるリサイクル回収率アップへ

日本の古紙回収率 1970年当初40%弱であった古紙回収率は、 リサイクル 環境問題・ごみ減量施策と 集団回収・行政の資源回収拡大等を経て、 古紙を出してくれる皆さまのおかげで、 現在、約80%の高い回収率に達しています。 紙·板紙消費量 3,500 万トン 100.0 % 90.0 % 3,000 万トン 80.0 % 2,500 万トン 70.0 % 2,000 万トン 50.0 % 1.500 万トン 30.0 % 1,000 万トン 20.0 % 500 万トン 10.0 % 出典:経済産業省「紙・パルプ統計年報」、「紙・印刷・プラスチック・ゴム製品統計年報」、財務省「貿易統計」

■ リサイクルを理解する



出典:公益財団法人古紙再生促進センター

出典:全国段ボール工業組合連合会HP

リサイクルは社会全体での取り組みへと変化していく時代へ

参考・補足① Satisfactory

■主な古紙の種類と主な紙製品の例



出典:公益財団法人 古紙再生促進センター「紙リサイクルの基礎知識」

参考・補足② Satisfactory

■禁忌品(製紙原料にならないもの)について





出典:公益財団法人 古紙再生促進センター「紙リサイクルの基礎知識」



情報提供から実行支援まで

SDGs・ESGの企業対応を 支援しています。

- ✔ 何から取組み始めればいいかわからない
- ✔ 経営層や社員への浸透に悩んでいる
- SDGs・ESG投資に関する社内セミナーや 社員研修を行いたい



参照・引用資料

- 国際環境経済研究所,「中国の古紙輸入削減と日本の紙リサイクルの課題」,2020年3月2日 (URL: ieei.or.jp/2020/03/special201705012/)
- 公益財団法人古紙再生促進センター,「数字でみる古紙再生」,(URL:www.prpc.or.jp/recycle/number/)
- 日本製紙グループ,「お客様に関わる責任」, (URL:https://www.nipponpapergroup.com/csr/customer)

サステナブルレポートに関するお問い合わせ先:

REPORT 編集部 ☎ 03-5542-5300 図 info@sfinter.com

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥 当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失 利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- ▼ 本レポートに関する知的所有権は株式会社サティスファクトリーに帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

Satisfactory



https://www.sfinter.com/report/